

# まなび

発行 松永生涯学習センター編集室  
 住所 福山市松永町三丁目1番29号  
 電話 084-934-5443  
 FAX 084-934-8251  
 メール matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

## 報告 Matsunaga Carpe Diem

2月2日(日)に第11回フレンドリーピックまつながカープチェーを行いました。2月にしては暖かい日差しのもと、約7000人の参加者がありました。参加団体はのべ90団体。ボランティアは約85人でした。今年のサブテーマは「**新しい共生時代の幕開け**」。「お互いのことを知ろう!」を目的に始まったイベントも10年を過ぎ、「もっと深く知り合う」、「一緒に暮らす地域づくりを考え合う」など、「共に生きる」とはどうすることなのかを考え合える場になればとの思いで、参加団体はいろいろとくふうを凝らしたコーナーを企画・運営していただきました。

参加者からは「ここに来ればいろいろな国の人たちに会える」という声や、「ここで出会いたいいろいろな国の人たちがグループをつくり次の活動につなげていく」など活動は発展しています。今後も実行委員会を中心に、それぞれの個性ある団体の協力を得ながら続けていきたいと思ひます。そして、このイベントをきっかけに、もっともっと日常的につながっていきたく思ひます。



## 『まつなが・げんきづくりボランティア』募集

松永生涯学習センターでは、2020年度も行政との協働によるイベントなどの活動を支援して下さる学生や一般市民のボランティアを広く募集します。これまでボランティアをやってみたく思ひたいという思ひはあっても、一歩踏み出せなかったあなた。自分の特技を活かしたいと思ひていたあなた。この機会にぜひ“まつなが・げんきづくりボランティア”と一緒に活動してみませんか。

### 対象

ボランティアをやってみたく思ひている方  
 18歳未満の方は保護者の承諾が必要です。  
 活動は福山市の西部地域が中心となります。

### 活動内容

- ①青少年活動支援 ②乳幼児活動支援  
 ③外国人市民の活動支援 など



### 申込

- 受付期間 3月1日より随時
- 申込先 松永生涯学習センター(電話084-934-544・FAX 084-934-8251)  
 Mail matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp
- 登録期間 2021年3月31日まで(次年度も継続できます)
- お申込みいただいた方を対象に、説明会を予定しています。

## 〈2020年度〉福山市西部市民大学 二次募集のお知らせ

\*この他の科目の募集はありません。

募集科目	開催日	時 間	年間受講料
気功	第3月	13:30~15:00	4,000円
きりえ	第1金	13:30~15:00	4,000円
コーラス	第2・4月	10:00~12:00	7,000円
シニアパソコン	第1・3月	10:00~11:30	10,000円
写真教室 A (基礎編)	第3木	10:00~12:00	4,000円
写真教室 B (応用編)	第3木	13:30~15:30	4,000円
短編小説を読む	第3木	13:00~14:30	4,000円
男性の料理教室	第4金	9:30~12:30	4,000円
地理と歴史で楽しむ万葉集	第3火	10:00~11:30	4,000円
中学英語で英会話	第1・3水	13:30~15:00	7,000円
篆刻	第4水	13:30~15:30	4,000円
陶芸教室	第3火	10:00~11:30	4,000円
俳句入門 A	第2火	10:30~12:00	4,000円
俳句入門 B	第2火	13:30~15:00	4,000円
ヘルシー料理教室 A	第1金	9:30~12:30	4,000円
ヘルシー料理教室 B	第2金	9:30~12:30	4,000円
ヨガ教室 A	第2月	13:30~15:00	4,000円
ヨガ教室 B	第4月	13:30~15:00	4,000円
ワクワク体験ハングル入門	第2火	13:30~15:00	4,000円

※別途費用 (入学金は一律3,000円 科目によってテキスト代, 材料代など実費)

### 【募集人数】若干名 (先着順)

\*二次募集後, 一定の人数に満たない科目は開講しない場合があります。

【受付期間】3月2日(月)~3月13日(金) \*土日祝は除く

【受付時間】9:00~15:00

### 【申込みに必要なもの】

・白紙の郵便はがき (年賀状・追加の切手を貼ったものは不可) 1枚をご持参ください。

\*ただし, すでに申込みをされている方で追加申込みをされる場合は不要です。

### 【受付/問合せ】

・福山市西部市民大学事務局 (西部市民センター2階) ☎ 084-934-5443

# 新型コロナウイルスについて

## 市民のみなさまへ

風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口 24時間

(084) 928-1350

○次のいずれかに該当する方は、「相談窓口」にご相談ください。

- ・風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く方  
(解熱剤を飲み続けなければならない方も同様です。)
- ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方

○次の方は重症化しやすいため、この状態が2日程度続く場合には相談窓口にご相談ください。

- ・高齢者
- ・糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)の基礎疾患がある方や透析を受けている方
- ・免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

## 情報びっくり箱



### 松永図書館(933-3770)

<3月の行事>

☆展示「子育て支援!おかあさん・おとうさんとあかちゃんのための本あつめました」

- とき 3月1日(日)~31日(火)
- 場所 松永図書館 展示コーナー
- 内容 子育てに関する本やあかちゃんへの読み聞かせにおすすめの絵本等を展示

<定例行事>

☆あかちゃんといっしょのおはなし会

- とき 3月11日(水)・12日(木)  
11時~11時30分
- 対象 乳幼児とその保護者



<<図書館のお休み>> 3月17日(火)

### 金江公民館(935-7489)

☆まちづくり事業

春を待つコンサート~さわやかな春の風につつまれて~

- とき 3月14日(土)13時30分~14時30分
- ところ 金江公民館
- 内容 ヴァイオリン・ヴィオラ・ピアノによるコンサート
- 講師 島田 正さん・渡辺 小津恵さん
- 参加・材料費・持参物 なし
- 問合せ 金江公民館へ

(中止)



### 藤江公民館(935-7401)

☆団体別等学習事業

だれもが安心して暮らせる地域づくり~ひとづくりと藤江の歴史 Part3~

- とき 3月21日(土)13時30分~15時
- ところ 藤江公民館 第2会議室
- 講師 杉原 榮さん(元藤江公民館館長)
- 対象者 成人一般
- 参加・材料費・持参物 なし
- 問合せ 藤江公民館へ



### 神村コミュニティセンター(934-3445)

☆人権啓発講座

理解しよう発達障がい ミュージック・ケア

- とき 3月7日(土)10時~11時30分
- ところ 神村コミュニティセンター
- 内容 保護者と子どものリズム体操
- 講師 北川 宜子さん
- 定員 保護者と子ども1組として20組まで
- 申込み 必要
- 参加・材料費 なし
- 持参物 タオル, 飲み物
- 申込み・問合せ 神村コミュニティセンターへ

(中止)



# 生涯学習活動の補助金申請を募集します

この補助金は、市内で活動している学習グループが、自主的に企画・実施する学習活動の経費の一部を補助することにより、広く生涯学習活動の活性化を図るものです。

補助金名	福山市生涯学習活動費補助金
団体構成員数	5人以上の学習グループ
補助金額	1つの学習活動につき、補助対象経費の2分の1以内で上限5万円
対象事業	子育て支援や福祉活動、ボランティア、創作活動等をテーマに、地域に開かれた活動
申請期間	3月2日(月)～4月17日(金)

【問合せ先】 福山市役所まちづくり推進部 人権・生涯学習課  
TEL(084)928-1243 FAX(084)928-1229



【そばの華】

一人暮らしの高齢者ためのそば作り



【トイロニジ ダウン症の子どもと家族の会】

「食べる機能の発達とその支援」の学習会



## 西部市民センターまなびサロン3月

### 【まなびサロン 展示】

#### 「赤？青？ 私の性は何色…？」

～LGBT・性的マイノリティーについて～

「僕、女の子みたいに遊びたい…」 「私、なんだか回りの子と違う…」 性に違和感がある人は左利き程の割合だそうです。思春期に気づく性の悩みについて展示します。

問合せ 松永生涯学習センター 電話 (084-934-5443)

期間

3月7日(土)～30日(月)

場所

西部市民センター1階サロン

※ 3月のおりばらサロンはお休みします。

## ゲタなび

春の到来…。暖冬の年ですが、やはり一段と暖かく…。厳寒を耐えずじまいの梅や桜は、果たして見ごとに花をつけるだろうかと気を揉みましたが、どうやら例年通りの開花とのこと。季節を告げる「担い手」がいつも通りだと思えば、何となく心穏やかです。

人口減少社会の到来…。少子高齢化が叫ばれて久しくなりましたが、こちらは穏やかではなく…。様々な役割の「担い手」が足りないのは全国的な課題です。しかし、防災など確保したい安心もあり…。それゆえ、持続可能な地域コミュニティを



いかに作るか、各地で試みられている最中です。遠方のいい事例にも学びながら「改める物は改める」など、心穏やかな暮らしに向けて知恵を出し合えればと思います。

この一年、松永生涯学習センターの学習情報紙「まなび」をお読みいただきありがとうございました。来年度も、よりよい紙面となるよう、スタッフ一丸で頑張りたいと思います。